

HDMI ケーブルを知らう

HDMI (High - Definition Multimedia Interface) は、現在、ディスプレイに映像や音声を転送するケーブルとして、主流になってきています。

HDMI ケーブルは、デジタル信号を用いているため、データを劣化させることなく高いクオリティを維持したまま転送することができます。

また、映像と音声を 1 本のケーブルで転送することが可能なため、配線なども簡単に行うことができます。

パソコンの画面をテレビで見る時に、HDMI ケーブル 1 本で間に合います。

以前のアナログ端子

HDMI 端子

HDMI ケーブル



1. HDMI の規格の変遷

HDMI 1.0 (2002年) ~最新規格は、HDMI 2.1 (2017年) 伝送スピードが、速くなっており、最新では8Kテレビに対応

2. ケーブルは3種類あります

データの転送速度によって、以下のように3種類のスピードタイプのコードがあります。一般的には、ハイスピードタイプで十分でしょう。

①スタンダード

スタンダードとは、通信速度 4.95Gbps に対応した HDMI ケーブルのこと。最大解像度は 1920×1200 なので高解像度のデータ転送には適していない古いタイプです。4K のようにデータ転送量の多いコンテンツを正しく再生することはできません。

用途によってはスタンダードスピードでも十分ですが、映像をより楽しむためにもハイスピード対応のケーブルがおすすめです。

②ハイスピード

ハイスピードとは、通信速度 10.2Gbps 以上の HDMI ケーブルのこと。スタンダードと比べて、約 2 倍のデータ転送を行えるのが特徴です。

ただし、使用する製品によって通信速度や最大解像度が異なるので 4K コンテンツを楽しむ場合は注意する必要があります。

③ プレミアムハイスピード

ハイスピードといっても性能や品質はさまざまで、なかには 4K コンテンツを正しく表示できない場合もあります。そこで、高画質・高音質で楽しむための新規格として誕生したのが「プレミアムハイスピード」。通信速度 18Gbps、4K 60P/4K HDR に対応した HDMI ケーブルのことです。

3. 主な端子の種類と用途

① タイプ A

HDMI 機器の中で最も普及している標準タイプです。主にテレビやブルーレイプレイヤー、ディスプレイ、パソコン、ゲーム機などとの接続に使用されています。



②タイプC

ミニ HDMI 端子で、タイプ A より一回り小さいため、タイプ A の搭載スペースが困難な機器に使用されます。

ビデオカメラやノートパソコンなどの接続に使用されています。



③タイプD

マイクロ HDMI 端子で、タイプ C より更に小さいサイズです。

携帯電話（スマートフォン）やデジタルカメラなどの小型の携帯機器との接続に使用されています。



各端子間で変換コネクタが有ります（100均でも売っているとの事）



以上